



あきつ



第13号
令和7年7月18日
校長 田上 明男

1学期が終わりました！

明日から夏休みです！！

今日で1学期も終わりです。4時間目にオンラインで終業式を行い、これから夏休みを迎える子どもたちに次のような話をしました。

みなさん、こんにちは。

今日で一学期が終わりますね。1年生ははじめての小学校生活で、わからないこともたくさんあったと思いますが、元気にここまで頑張ってきました。2年生から6年生のみなさんも、勉強に運動に、そして友だちとの関わりの中で、たくさんの成長が見られました。先生たちも、みなさんの姿を見てうれしく思っています。

さあ、いよいよ楽しみにしていた夏休みがやってきます。旅行に行ったり、おじいちゃんおばあちゃんの家に行ったり、毎日ゲームやテレビを楽しみにしている人もいるかもしれませんね。

けれど、夏休みはただ「楽しいことをする時間」ではなく、「**自分を大切に、成長できる時間**」にもしてほしいなと思います。今日は、そのために2つだけ、お話をします。私からのお願いです。

1つ目は、「必ず元気で、学校に帰ってきてください」ということです。

夏休みは長いお休みです。自由な時間がたくさんありますが、そのぶん、自分で自分のことを考えて行動しなくてはなりません。例えば、夜ふかしばかりして体調を崩したり、外で遊ぶときに周りを見ずに危ないことをしてしまったり…ちょっとした油断や「まあいいか」が、大きなけがや事故につながることもあります。そして、体の元気と同じくらい大事なのが「心の元気」です。

もし、いやな気持ちになったときや、家のことで不安なことがあったときは、一人で抱えこまずに、家の人や先生、まわりの大人に話してください。元気な体と心で、またみなさんの笑顔に会えることを先生たちは楽しみにしています。



2つ目は、「家族の一員としての自分を、ちょっと意識してみよう」ということです。

夏休みは家族と過ごす時間が多くなります。でも、家族の中で「してもらおう」ばかりになっていませんか？「ごはん作ってもらって当たり前」「洗濯してくれて当たり前」ではなく、「お手伝いしようか？」「何かできることあるかな？」と、自分から動いてみてください。朝早く起きてお皿を運ぶだけでもいいし、ゴミをまとめるだけでもいい。自分から家族のために何かをするという気持ちは、きっと家の中の空気をあたたかくしてくれます。そして、「ありがとう」や「おいしかったよ」のひとことを、自分から言ってみてください。それだけで、おうちの人はとても嬉しい気持ちになります。

してもらう人から、してあげる人へ。 ちょっとだけ、大人に近づける夏休みにしてみませんか？

それでは、楽しくて、安全で、そしてちょっぴり成長できる夏休みにしてください。また2学期、みなさんの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。

～保護者の皆様～

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

おかげさまで、子どもたちは元気に1学期を終えることができました。毎日の学びや学校行事を通して、たくましく成長する姿に私たち職員も嬉しさを感じています。

いよいよ夏休みが始まります。生活のリズムを崩さず、心と体をしっかり休めながら、夏ならではの経験をたくさんしてほしいと思います。

引き続きご家庭での見守りとご支援をよろしく願いいたします。どうぞ良い夏をお過ごしください。